

令和 8 年度 第 1 回燕市社会教育委員の会議 会議録(要旨)

日 時 令和 8 年 7 月 23 日 (木) 午後 1 時 30 分～3 時 00 分

開催場所 燕市中央公民館 3 階 小ホール

出席委員 伊皆 桂子 委員、佐藤 太 委員、神保 一江 委員
鈴木 孝幸 委員、高桑 紀美江 委員、田中 未来 委員
蝶名林 稔 委員、寺澤 清仁 委員、柳原 康浩 委員

欠席委員 なし

事 務 局 教育長 小林 靖直、教育次長 本間 幸美子
社会教育課長 廣瀬 雅則、シニア副主幹 前山 正則、
副参事(生涯学習推進係長) 浅野 晴也、
主任 奥山 真帆、主事 小林 可奈
文化振興係係長 星野 明日香

傍 聴 人 なし

報道機関 なし

会議に付議した事件

報告

- (1) 令和 7 年度社会教育委員の活動報告について
- (2) 令和 8 年度県社連第 1 回評議員会の報告について
- (3) 令和 7 年度公民館事業報告について
- (4) 令和 8 年度公民館施設の改修事業について

協議

- (1) 令和 8 年度社会教育委員の活動計画について
- (2) 令和 8 年度社会教育関係団体への補助金交付について

【以下、会議録（要旨）】

報告

(1) 令和 7 年度社会教育委員の活動報告について

《事務局説明》

【資料訂正】

- ・ 令和 7 年度の主な活動報告（資料 3-1）

表内 7 行目－備考欄 《誤》 2 月 12 日（木） 鈴木委員 出席

《正》 2 月 12 日（木） 鈴木委員 欠席

- ・ 燕市社会教育委員の自主研修会の記録（資料 3-2）

表内 No133 の次に行を追加 《追加内容》 3 月 6 日（金）

市民向け講座のアンケート内容検討

（委員からの質問なし）

(3) 令和 7 年度県社連第 1 回評議員会の報告について

《事務局説明》

○委員

ブロック内研修は各市町村の事務局で集まって決めるのか。

○事務局

市町村の事務局で以前に打ち合わせを行っていた際には、まずは事務局で集まってたたき台となる案を作り、それを各市町村の社会教育委員へ諮って
いこうと話していましたので、そのように進めようと考えています。

○委員

開催地の会場は、燕と加茂だけということであったが、弥彦はできないの
か。

○委員

この前、弥彦に行ったとき小ホールは使えたが、大ホールは使えなかった。

○委員

改修をまだ行っていないから使えないということで理解した。

(4) 令和 7 年度公民館事業報告について

《事務局説明》

【資料訂正】 令和 7 年度 公民館事業（資料 5）

表内 15 行目－令和 7 年度件数欄 《誤》 118 《正》 1,252

令和 7 年度入館者数 《誤》 1,128 《正》 11,916

○委員

3 ページ下段、視聴覚関連事業の「書画カメラ」とは何か。

○事務局

OHP のようにノート等の紙媒体をスクリーンに映す機械である。

○委員

7 ページの東公民館は 2 つの事業しかやっていない。事業の企画や立案はどうなっているのか。児童クラブが入っていて手狭なのかもしれないが、事業が少ないと公民館の必要性が問われる。

○事務局

東公民館は、書道の講座もあったが講師先生が亡くなってしまったことで、講座が 2 つになってしまった状況である。もともと利用が少ない施設ではあるが、社会教育課から現状のヒアリングや事業の提案をしていきたい。

○委員

8 ページの芸能発表会と文化展のところに「芸能部吉田支部」「文化部吉田支部」という記載があるが、なんの芸能部・文化部なのか分からない。文化協会であろうとは思いますが、分からない方が見ても分かるようにしてほしい。

また、【共催】と記載してあるが、会場使用料が無料になる以外に何かあるか。

○事務局

市の一般会計からは文化協会への補助金以外の支出はない。しかし、中央公民館、吉田公民館、分水公民館が燕支部・吉田支部・分水支部の事務局を兼ねているので、人的支援は行っている。

○委員

8 ページの「子ども教室支援事業」とは子どもを支援しているのか、教室を支援しているのか。

○事務局

青少年事業として、子どもを対象とした教室を開催している事業である。「支援」という言葉は来年度から見直したい。

○委員

9 ページの粟生津公民館の「合同文化祭」とはどこと合同なのか。

○委員

粟生津小学校の文化祭を核に地域の福祉団体と小学校を公民館が繋いでくれている。

1 つの小学校と 2 つの福祉団体、粟生津公民館の文化祭である。

○委員

9 ページの吉田北公民館の実施期日が 7/21～9/4 と長期間であるが、風鈴をこの期間ずっと作っているのか。

○事務局

ずっと作っている訳ではなく、玄関入ってすぐのところに飾っている期間である。

○委員

東公民館は児童クラブと一緒にしているので活動する部屋がないということではないのか。

○事務局

児童クラブと部屋が重複している訳ではないので、部屋が足りないということではない。

(5) 令和 7 年度公民館施設の改修事業進捗状況について

《事務局説明》

○委員

栗生津や吉田北、小池等、改修事業となっているが、トイレの洋式化や階段への手すり設置、玄関の段差解消等のバリアフリー化については、どのようなになっているか。

○事務局

ここに記載している公民館の改修も含め、燕市では全ての施設の改修時に新潟県がバリアフリー化の指針として示している福祉のまちづくり条例に則って改修を行ってる。

トイレの洋式化についても、これに則って行っていますが、洋式トイレは和式トイレよりも 1 ブースの大きさが大きいことから、同じブース数を維持したまま洋式化し、加えてバリアフリースイートイレも作るとなるとトイレの面積が大幅に広がることになり、レイアウト変更が必要になってくる。

そうなると給排水の回し直しが必要になり、そこまでやるのであれば給排水は全て更新してしまおうということになるので、改修工事の際に併せて行っている。

階段への手すり設置や玄関へのスロープ設置についても同様に改修工事の際に併せて行っている。

協議

(1) 令和 7 年度社会教育委員の活動計画について

《事務局説明》

(委員からの質問なし)

(2) 令和 7 年度社会教育関係団体への補助金交付について

《事務局説明》

○委員

分水の事業が中止だったのは公民館がやっていなかったからということか。

○事務局

令和 7 年度の分水公民館改修事業により公民館が休館していたため、春と秋の分水芸能祭が中止だったということ。

○委員

令和 6 年度の決算書には、「総会懇親会代」という文字はなかったが、令和 7 年度の諸収入と予備費に総会懇親会代が計上されている。令和 8 年度予算には、計上されていないが予備費が少し多いように感じる。総会懇親会代を踏まえた予備費の計上なのか。

また、今後も決算には諸収入と予備費に総会懇親会が入ってくるのか。

○事務局

令和 7 年度に予算、決算に関していろいろとご意見を頂戴したと聞いているので、令和 7 年度決算と同じではなく、それを踏まえた形で令和 8 年度決算を作成しようと考えている。

○委員

令和 7 年度に指摘をしたのは会費の関係であり、予備費や懇親会の話はしていないが、この指摘も踏まえた中で、令和 8 年度決算を作成していただけるものと理解する。

総会懇親会代は、別会計にすることか。

○事務局

別会計とし、この決算には計上しない。

その他

○委員

時間が少し余っているので校長先生から学校の様子をお伺いしたい。

○委員

市内すべての小中学校が同じ訳ではないが、吉田北中学校は明日（7 月 24 日）が終業式となる。どこも今週と来週頭で終業式を行う。市内中学校は、部

活動や地域移行の県総体といわれる中学校体育連盟主催の行事が 7 月の中旬に終了し、夏休みに入り、9 月に行われる体育祭の準備が 1 学期終わりに始まっていたかなというところ。8 月は広島で行われる平和記念式典（8 月 6 日）に各中学校から代表者が出席するため、昨日（7 月 22 日）に市役所で行われた出発式において決意表明を行った。

子どもたちの不登校や問題行動等についても報告は聞いているが、各学校において、地域の皆さんとも連携しながら夏休み明けに保護者面談を予定したりと対応している。

○委員

粟生津小学校は今日が終業式であったので、明日から夏休みに入り自主的な活動を行っていく。

社会に開かれた教育課程ということが話題になっているが、子どもたちは大人に守られるだけではなく、積極的に社会に関わりながら社会を変える力があるという意識を子どもにも持たせるということや、自分の未来を自分の力で切り拓く力をしっかりと付けていくことが大切である。

そのためには、地域社会と連携していくことが重要になってくるが、学校として難しいのは、地域との連携を深めるということと教職員の働き方改革がともすると相反するということである。その辺のジレンマはどこの学校でも持っていると思うが、地域との関係を希薄にするわけにもいかないのも、そのバランスをどのように持っていくかが難しいところである。

この前の粟生津まつりは、小学校の児童も参加したが、思い切って職員も通常の勤務の中で一緒に参加することとした。

そのような形で、地域との繋がりも大切にしながら、かつ、職員の負担も考慮しバランスを考えていきたい。

○委員

学校と地域の繋がり是非常に大切なことと思う。文科省の方で夏休み中も学校を地域に開放しなさいという話があり、誰が子どもの面倒を見るか等、学校も苦慮していると思うが、その辺はいかがか。

○委員

燕市は児童クラブが機能しているので、まだそれほど問題にはなっていない。

○事務局

今回は、11 月 6 日に新潟県の社会教育研究大会が上越で開催され、その案内が 1 ヶ月前程度に市へ来るので、その頃に出欠について改めてご案内させていただきます。

午後 3 時 00 分閉会